

	科目コード	20149
	認定社会福祉士研修認証科目	○
科目名	障害者の地域生活支援と協議会	
講師	曾根 直樹	
回数	全8回（4日間）	
日時	5月31日・6月7・14・21日（金）19：00～22：10	
場所	5月31日 ハイブリッド（文京キャンパス+オンライン（Zoom）） 6月7・14・21日 オンライン（Zoom）	
単位数	1単位	
内容	<p>【概要】 事前学習として、受講生の地元の協議会の活動状況を調べてくることを前提とします。事前学習内容を元に、自治体による協議会の違いを理解します。協議会の活動から、障害者の地域生活の実際を理解し、地域生活における人的支援、環境整備、就労支援、家族支援、医療、教育等の支援を理解します。また、協議会の先行事例について、ゲスト講師からレクチャーを受け、意見交換をしながら協議会の役割について理解を深めていきます。</p> <p>※事前課題として、院生自身の居住地である市町村の協議会について調べ、パワーポイント1枚にまとめておくこと。障害者総合支援法における（自立支援）協議会は、関係機関等が相互の連絡を図ることにより、地域における障害者等への支援体制に関する課題について情報を共有し、関係機関等の連携の緊密化を図るとともに、地域の実情に応じた体制の整備について協議を行う場と位置付けられていることを踏まえて事前課題を作成すること。</p> <p>【ねらいと到達目標】 障害者の地域生活の実際を理解し、地域生活における人的支援、環境整備、就労支援、家族支援、医療、教育等の支援方法を理解し、自己決定の尊重を基盤とした個別支援を行うことができるようにするとともに、（障害者自立支援）協議会の役割を理解し運営の活性化や活用を含め、地域サービスの基盤整備や地域の福祉力の向上、共生社会の実現を目指すための方法や知識、実践力を身につける。</p> <p>共生社会の実現及び当事者の自己決定の尊重を基盤とした障害者の地域生活の支援を行うとともに、（障害者自立支援）協議会の役割を理解し運営の活性化や活用ができる。また、院生自身の地元の（障害者自立支援）協議会の活動状況について調べ、理解を深める。実践的授業内容のため、受講者には、障害福祉の制度及び協議会の一定程度の事前理解を求める。</p> <p>【進行予定】 第1回共生社会の実現と障害者の地域生活支援 第2回自己決定の尊重と意思決定支援 第3回乳幼児期、学齢期における支援と家族支援 第4回就労支援、日中活動の支援 第5回地域における生活の場の支援 第6回障害者自立支援協議会の役割と活用方法 第7回障害者自立支援協議会の運営と展開 第8回障害者差別解消法と合理的配慮の提供</p> <p><参考文献等> 自立支援協議会の設置運営について（厚生労働省） https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/shougaisahukushi/kaiseihou/dl/tuuthi_h240330_25.pdf 障害者差別解消支援地域協議会の設置・運営等に関するガイドライン（内閣府）</p>	

	https://www8.cao.go.jp/shougai/suishin/secchi/pdf/guideline.pdf 障害者基本計画（内閣府） https://www8.cao.go.jp/shougai/suishin/kihonkeikaku.html
出願〆切	4月 3日（水）（消印有効）